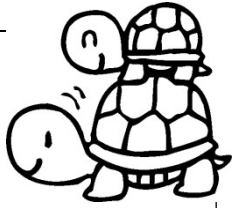


太陽の子評価アンケート（保護者用・まとめ）

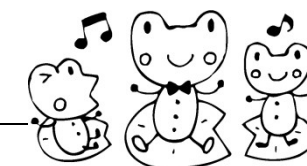
【 評価 : 4(良い) 3(どちらかと言うと良い) 2(どちらかと言うと悪い) 1(悪い) 0(分からない) ※ 回答数…42 】



項目	評価					御意見等
	4	3	2	1	0	
1 支援について						
① 活動内容	37	5	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ いつもいろいろ工夫して頂きありがとうございます。 ・ 子供に合った活動で進めて下さるのが有難いです。 ・ いろんな所に連れて行ってくださりありがとうございます。 ・ いつも楽しく過ごせています。 ・ 公園など、あちこちに連れ出していただきありがとうございます。 ・ 身体を使っでの活動, 机上での活動を子供に合わせて支援して下さり, ありがとうございます。 ・ 時間の無い中, 色々考えてくださってありがとうございます。
② 送迎(時間や対応など)	37	5	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ どんな時間でも場所でも対応して頂き助かります。 ・ いつも無理を言ってすみません。 ・ 早朝から対応していただき, ありがとうございます。 ・ 急な依頼も対応して下さり, 感謝しています。 ・ 学校に迎えに行ってもらえて助かっています。
③ おやつ(メニューや量など)	34	4	0	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ 娘が気に入って食べている。 ・ 手作りも多く, 家にいるよりも手作りおやつを食べていると思います。 ・ 手作りのおやつがとても嬉しく思います。 ・ 手作りなのでとっても喜んでいきます。 ・ 手作りのおやつ, ありがとうございます。 ・ 「完食」と聞き, いつも驚いています。 ・ 工夫していただいていると思います。(たまにおもしろいおやつも…笑) ・ 本人が食べ過ぎてるかも(普段が)。 ・ 手作りのおやつ等, とてもいいと思います。 ・ 家では食べないメニューが多々あり, 本人も楽しみにしているようです。
④ 連絡ノート(内容や書き方など)	36	6	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ いつも楽しく読ませて頂いています。 ・ 子供の様子が分かりやすく助かります。 ・ 明るく前向きな文面で, 安心して読めます。親子の会話のネタにしています。 ・ 楽しく過ごしている様子が伝わってきます。 ・ いつもエピソード, たくさんありがとうございます。できる範囲で大丈夫です。

							<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の様子を詳しく書いて下さり、ありがとうございます。 ・ いつも詳しく書いて下さり嬉しいです。
⑤	支援方法(適切かどうか)	32	9	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供に分かるように、カード等を作って活用して頂き感謝です。 ・ 高校3年生の男の子、むずかしい年頃ですみません。 ・ 言葉遣いや友達との関わり方など、きちんと指導していただき、ありがとうございます。 ・ 相談やお話をよく聞いて下さり、とっても対応が親切です。 ・ いつも色々御配慮くださり、感謝の言葉しかありません。
⑥	スタッフの挨拶(元気さや笑顔など)	40	2	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 迎えに行くと明るく対応している。 ・ 挨拶が上手にできない我が子にも一生懸命、目を合わせてくれるよう促してくれます。ありがとうございます。 ・ 皆、大好きです。子供の気持ちのスイッチを理解してくれるスタッフに助かっています。 ・ 人による。 ・ 活気があり、こちらもパワーをもらえます。 ・ いつも笑顔で接して下さるのでうれしいです。 ・ 剣之宇都スタッフに笑顔と元気がほしいスタッフがいます。
⑦	スタッフの身なり(服装や清潔感など)	38	4	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 太陽の子のポロシャツ等あるのは分かりやすいし、安心感があります。 ・ 人による。 ・ 皆様、問題ないです。
⑧	スタッフの言葉遣い(名前の呼び方や話し方など)	37	4	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人による。 ・ 呼び捨てで大丈夫です。 ・ 皆様、問題ないです。
	その他(御要望など)						<ul style="list-style-type: none"> ・ 土曜日をお願いすることが多いです。大変助かっております。 ・ 生活介護があるといいな。
2 長期休暇について							
⑨	活動内容	35	4	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期休みは「何をするのか??」「どこの温泉に行くのか??」といつも子供がわくわくしています。 ・ いろんな所に連れて行って来てありがとうございます。 ・ ほとんど利用していないので分かりません。 ・ いろんな場所に行くので、子供にたくさんのコトを経験させて頂いてありがとうございます。 ・ いろいろな体験をさせてもらって嬉しいです。 ・ 長期をあまり利用していません。今年から利用を考えています。 ・ いつも色々なところへ連れて行って下さりありがとうございます。
⑩	昼食メニュー(内容や量など)	31	5	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調理経験をさせて頂けるのがありがたい！！ ・ どれくらいの量を食べさせているのか分からない。 ・ 美味しかったよ、とよく教えてくれます。

							<ul style="list-style-type: none"> ・ お手伝いをさせてもらったり、よりおいしく頂けていると思います。 ・ いつも娘の好きなメニューなので助かります。
⑪	支援における配慮	34	5	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝早い時間でも対応していただき、助かっている。 ・ 楽しく、しかもケガなく安全に過ごしているので、先生方の配慮や支援が行き届いているのだろうと思います。 ・ どんな配慮を下さっているのかが分からない…。 ・ 子供の事を理解してくださり、ありがとうございます。 ・ いつも様々のご配慮、ありがとうございます。できる範囲で大丈夫です。 ・ いつも至れり尽くせりで…申し分ありません。
	その他(御要望や御希望の外出先など)						<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちの調子や機嫌が悪いときは外出が大変な日もあると思います。そんな日は室内でゆっくり過ごしても良いと思います。 ・ 汁物が好きなので、昼食時に汁物の日があると嬉しいです。 ・ 社会見学や体験等できると嬉しい。
3 1日レクリエーションについて							
⑫	内容	31	5	0	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ まだ、参加した事がないため、分かりません。 ・ 参加したことがないので分かりません。
⑬	費用	27	9	0	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 参加したことがないので分かりません。
⑭	昼食(外食や弁当の希望など)	27	8	0	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 極力、お弁当を作りたいくないので(笑)、お弁当の日はお弁当注文できると嬉しいです(笑) ・ なるべく手作り(親の手作り弁当)を避けてほしい。仕事の日や夏の暑い日などは。 ・ 参加したことがないので分かりません。
	その他(御要望など)						<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しい企画でいつも楽しみです。
4 その他(お子様の気になることや保護者の方々から聞いてみたいことなど)							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 親でも外出等大変なのに、先生方はいつもいろんな経験をさせてくださり、ケガなく見守ってくださっているのが本当にありがとうございます。親が一番支えられていると思います。私だけでは、こんなに楽しいたくさん活動をさせてあげられなかったと思います。太陽の子に通えて本当に良かったです。 ・ 親子で参加できる活動がもう少しあっても良いのでは？ ・ 子供の苦手な指先を使ったり、書き物だったり…と積み重ねていけたらと思います。よろしくお願いします。 ・ いつもお世話になっております。安全に配慮して頂き、事故のないように見守るのは大変と思いますが、よろしくお願いします。 ・ “保護者の就労支援ではない”…って言葉にもものすごく心にささり、反省しました。甘えていたナ〜と、子供から逃げていたかも…とめっちゃ反省しています。先生方に甘えて申し訳なかったです。私も仕事を無理しないように…日曜日を休めるところを探したいと思います。 ・ 来年度から、日曜日が全部休みというのは大変困ります。 ・ 最近、落ち着いてきているのでお友達との活動を増やしてほしい(人と関わらないと成長しないと思うので)。 ・ いつも本当にありがとうございます。今後共どうかよろしくおねがい致します。 							



お忙しいなか、たくさんの御意見をいただきました。どうもありがとうございました。

なかには、本音を出しづらい…ということで、要望等を出すことを躊躇されている保護者の方もいらっしゃるのではないかと思います。「言ったらどう思われるか…。」「今、言ってもいいのか…。」「言うことで支援に影響が出るのではないか…。」…色々と御不安があることと思いますが、私たちは遠慮なく言っていただける関係を求めています。伝えてもらうことが、太陽の子の支援の向上につながりますので、遠慮なくお話しください。出していただいた御意見・御要望については、後日、回答させていただきます。

太陽の子評価アンケート（保護者用）を受けて

日頃より、太陽の子への御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

評価アンケートへもたくさんの御意見をいただきました。御期待に沿えていない部分、まだまだ改善していかなければならない支援等がみえましたので、アンケートの結果を受けて、スタッフで研修を行いました。以下に、話し合いの結果をお知らせいたします。

日々研修…スタッフ同士、切磋琢磨しながら個人のスキルアップ、そして全体のスキルアップを目指して努力していきたいと思っております。今後とも、御指導よろしくお願ひいたします。

	アンケート項目	反省等	工夫・改善策等
1 支援について			
①	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちにとって、楽しい場所としては認識してもらえているように思うが、個々の支援については十分できていないと思うことがある。 ・ 特に、長期休暇中の活動において、子供から「飽きた。」という言葉聞くことがある。 ・ 実態の差はあるが、皆で一緒に楽しくできる活動を増やしたい。 ・ 自由遊びの中にも、目標や支援の視点をもって見守りをしていきたい。 ・ 年齢も実態も様々な子供たちに対する活動計画は難しい。 ・ 剣之宇都…心和の郷との兼ね合いがあるので、活動が制限されることもある。 ・ 平日（放課後）は、送迎出発の時刻を考えると活動時間が短く、十分な活動ができないと感じる日もある。 ・ 急な利用の変更や天候の変化に、計画通りにいかない日がある。 ・ 目的地までの移動時間が長く、活動時間が短くなってしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動を個別化したり、子供の興味・関心に合わせた遊びを考案したりし、活動のレパートリーを増やして個別への対応力をつけたい。 ・ 活動の内容や場所についての（飽きた）気持ちを聞き、自主選択・自己決定ができ、意欲的に活動できるよう、子供たちと活動内容を考える機会作りをしていきたい。 ・ グループ作りの工夫を行い、どの子供も楽しく活動できるようにしたい。 ・ 自宅に送る時刻を相談するなどして、時間に余裕をもって、有意義な活動時間を設けたい。 ・ 活動計画案は一つではなく、状況の変化に対応できるよう、いくつかの計画案を立てておく。 ・ 時間に余裕をもった活動計画を立てる。
②	送迎 (時間や対応など)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 送迎時刻を守ることが難しい。太陽の子が遅れることもあるが、次のお子さんのお迎えに支障が出るくらいなかなか出てきてもらえない家庭もある。 ・ 家庭によっては、「これくらい(の時間)の遅れなら大丈夫か。」とってしまうこともある。 ・ 支援にあたったスタッフと送迎スタッフが同一でない日は、送迎前に様子を聞いて、保護者へ引き継ぎができるようにしている。 ・ 仕事のために、早い時刻のお迎えをお願いされるが、規程的に難しいことがある。 ・ 時間を守ることを心掛けている。 ・ 太陽の子の都合で、送迎時刻を調整していただけることはとてもありがた 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自宅到着時刻が遅れる時は、事前に連絡を入れるようにする。 ・ お迎え時刻を事前に伝える。次のお子さんが控えているならば、その旨も一緒に伝えて注意喚起をしていく。 ・ スタッフの勤務時間のことを考えると、1台(一人のスタッフ)の車に子供を乗せすぎと感じる日もある。時間や対応にゆとりをもち、安全第一の送迎計画を立てたい。 ・ 送迎の変更(当日は特に)はLINE等を使って報告を徹底し、漏れがないようにする。 ・ 交通状況等も考え、遅れる場合があることを予め伝えると共に、時間厳守の家庭を確認したり、時間の調整をお願いしたりして協力をいただきたい。 ・ お迎えの時刻が重なるが増える場合は、バス停方式を考えていくことも

		<p>たい。</p> <ul style="list-style-type: none"> 御希望の時刻に合わせたいが、一連の流れ(数名の計画)で送迎をすると時間のずれが生じることはある。 御希望の時刻に、時間の幅があると余裕をもって迎えに行けるので、予約表に記入をお願いしたい。 当日に、迎え場所や時刻の変更があるので、前日までに連絡をいただけたらありがたい。 	<p>検討していきたい。</p>
③	<p>おやつ (メニューや量など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 行事食や子供たちのリクエストがあるが、コスト的に難しいことが多い。 各事業所の当番制にしている。 苦手なメニューと分かっているけど作り、食べてもらえる工夫を考えている。 おやつや夕飯の量や食べる時刻が原因で、夕飯の進みが悪い等の問題がないか心配に思うことがある。 中・高生の男子には量が少ないと感じる日がある。 小学生と高校生が同じ量の時がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 売り出しの時に購入しておくことでコストを抑えられるようにする。 安全性を求めたり、税金が上がったりすることを考えると、集金金額も検討して御協力いただくことも検討しなければならないと思う。 食べている子供の姿を想像したり、どうすれば苦手な食材やメニューを食べさせてくれるかを考えたりしながら、おやつ等を提供している。 おやつや夕飯の様子など、各家庭に尋ねて、個別に対応できるようにする。 量が調整できるメニューとそうでないメニューがあるので、提供する際には、見ために配慮しつつ量を調整していきたい。(おかわりの量で調整する等) 通信等に載せてお知らせする。 おやつや昼食を作る親子レクを計画してはどうか。
④	<p>連絡ノート (内容や書き方など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 太陽の子の連絡ノート…記入したものを読んでいただけているのか疑問に思う家庭がある。 連絡ノートを書くことに集中してしまい、子供の見守りがおろそかになってしまうことがある。 行った場所や活動の概要だけを伝えるだけになってしまうことがある。 平日(学校後)は、時間が限られており、十分に書けない日がある。 書くことが、いつもと同じ内容になってしまうことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 読んでいただけるような工夫をしたいが、家庭の事情もあると思うので無理強いはいできない。印鑑だけでも押していただけたらありがたい。 連絡ノートの書くタイミングや担当などを見極めたり、お互いに声を掛け合ったりして、子供たちの支援が後回しにならないようにしたい。 マイナス面(できなかったこと、失敗してしまったこと等)だけでなく、プラス面(できたこと、発見した好きな事等)も伝えていきたい。 安全な見守りを第一に考え、書けなかった日は口頭で引き継ぎを行うようにする。 子供のいいところ探しをする習慣を付ける。 スタッフ間で、連絡ノートの内容をチェック(研修)する。
⑤	<p>支援方法 (適切かどうか)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の力量はまだまだである。 保護者(家庭)のニーズを十分に把握していないと思う。 支援計画書に従って、個々の目標に対応する支援環境を作っていくのが難しい日もある。 	<ul style="list-style-type: none"> 観察力を高めたり、レパトリーを広げたりすることに努めたい。そして、成功体験で得られる達成感や喜びを積み重ねられるような支援をしたい。 支援計画書を定期的に振り返り、支援への意識を高めたい。
⑥	<p>スタッフの挨拶 (元気さや笑顔など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子供と携わる仕事を選んでいるのであれば、笑顔は欠かせないと思う。 時間に余裕をもって対応する。送迎の際、次の家庭が気になり、対応が十分にできなかった日がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の自覚。 スタッフ間で言い合える関係作り。 御指摘があったスタッフについては、個別に指導は行っているのだから、経過観

		<ul style="list-style-type: none"> ・体調の自己管理に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・察をしていきたい。
⑦	スタッフの身なり (服装や清潔感など)	<ul style="list-style-type: none"> ・自分ではなかなか気付かないことが多いと思う。 ・夏はポロシャツで統一感はあるが、冬は重ね着をするため、統一感が低いと感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の自覚。 ・スタッフ間で言い合える関係作り。 ・昼礼の際に、服装や爪をチェックする日を設け、意識を高めていく。
⑧	スタッフの言葉遣い (名前の呼び方や話し方など)	<ul style="list-style-type: none"> ・慣れから、反省すべき瞬間が多々ある。 ・呼び捨てやあだ名で呼んでしまうことがある。 ・我が子のように接してしまい、言葉遣いもくだけてしまうことがある。 ・呼び捨てはやめるべきである。 ・社会に出ることを意識して、「さん」付けを心掛けていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導する立場をわきまえ、丁寧な言葉遣いをしていきたい。 ・遊び(個別的なじゃれ遊び)と指導のメリハリをつける。 ・自分の気持ちに余裕をもつ。 ・一人一人の自覚。 ・スタッフ間で気になる言葉遣いを注意し合える関係作り。 ・家庭によっては、呼び捨てでいい(親近感がわく、親しみを感じる)というところもあるので、呼び捨てが悪いとは一概には言えないが、家庭に確認しつつ、改めていきたい。
2 長期休暇について			
⑨	活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・調理で、決まった子供が担当になってしまうことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メニューや食材を見たり、年齢や興味・関心を考慮したりしながら、みんなが色々な経験ができるよう、活動計画を立てたい。
⑩	昼食メニュー (内容や量など)	<ul style="list-style-type: none"> ・肥満や偏食について気を付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に、量を調整したり(おかわりすることも考えながら)、食材の形態を変えたり、食べる順番を工夫したりしながら、肥満や偏食について改善できるよう、今後も取り組んでいきたい。
⑪	支援における配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に対応していたつもりだったが、伝え方が足りなかったのかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とコミュニケーションを積極的にとり、普段の情報共有や情報交換を密に行っていきたい。
3 1日レクについて			
⑫	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・おやつ準備忘れがある。 ・各事業所で、反省をしている。 ・普段の土日だと、仕事で預ける日がレクの日と重なる家庭が多いのでは？レクに参加したいという家庭のためには、長期休暇の平日にしてみてもどうか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に参加者へ連絡を入れるようにする。 ・反省をスタッフ間で共通理解し、次の活動計画にいかしていきたい。 ・レク後に保護者へアンケートをとることで、レクの内容や金額について改善を図りたい。
⑬	費用		<ul style="list-style-type: none"> ・バス代等が掛かるレクについては、当日キャンセルが無いようお願いしていきたい。(参加された家庭の負担が増える。)
⑭	昼食 (外食や弁当の希望など)	<ul style="list-style-type: none"> ・作ってもらったお弁当を楽しみにしている様子が楽しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での食事の量などの参考になるので、お弁当の日はできるだけ作っていただけるとありがたいが、家庭の負担にならないようにはしたい。
4	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の様子等は、随時、通信やホームページ等でお知らせしていきたい。 	

